

第470回（12月定例）福崎町議会

福崎町長 橋本省三

第470回福崎町議会定例会の開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、12月議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には御多用の中、御出席を賜り誠にありがとうございます。

今年も残すところ後一月をきり、大変あわただしい時期になってまいりました。

本年を振り返りますと、天候では真夏日が続き異常気象となりました。また、災害の多い年でもありました。地震災害では、熊本、鳥取、福島沖、台風では、東北地方、北海道に甚大な被害がもたらされました。町内に目を向けますと、大きな被害の火災が多く発生しました。自然災害は防ぎようが無い場合が多くありますが、人的災害は平生からの心がけで防げるものはたくさんあると思います。

国際情勢を見ますと、今、世界は大きく変わりつつあります。イギリスのEU脱退、アメリカの次期大統領に過激な発言を繰り返すトランプ氏が当選、韓国の朴槿恵大統領の退陣を求める大規模デモなど、全く先が見通せない状況です。そのような中で、私たちはしっかりと地に足をつけ、状況を見極めながら着実に前に進むことが大切です。

さて、月日の経つのは早く、私が町長に就任いたしまして間もなく1年になります。この間、議員の皆様をはじめ多くの方々のご支援を賜り、参画と協働の町政運営に邁進することができたのではと思っています。

5月3日には町制施行60周年を迎え、記念式典を挙行政致しました。記念事業として、NHKの上方演芸会、西治宮農組合等のご協力を得、柳田國男翁をモチーフとした田んぼアートを実施しました。第37回山桃忌では井上通泰氏生誕150周年を記念して安芸高田の神楽上演や、韓国から民俗学の先生をお招きし、日韓学術交流会議を開催しました。他にも、色々と意見・提言をいただいた子ども議会や、渋谷天外さんにも出演いただいた銀の馬車道人情喜劇の公演を開催いたしました。また、秋まつりには遠野市消防団ラッパ隊に來町いただき見事な演奏を披露していただきました。文化講演には尾木ママこと尾木直樹さんをお招きしたところ会場には入りきれない盛況となりました。1年を通して、多くの町民参加のもと、町制60周年のお祝いができました。

忘れてならないのが60周年を記念し、公募で決定したキャッチコピーです。「つなげ

よう 広げよう 未来へつづく福崎町」 先人が育て、伝えてきた遺産を、私たちは受け継ぎ、守り、より高めて、確実に次代へと伝えていかなければならないという覚悟を、このキャッチコピーにより町民みんなで共有することができたと思っています。

さて、私は3月議会の所信表明において、選挙公約を実現するため、4つの柱に重点を置き事業に取り組むことを皆さんにお誓いいたしました。

1つ目の柱は、福崎駅周辺整備です。国からの予算確保のため、機会をもうけては、国や県へJR福崎駅周辺整備の重要性を訴えた結果、ようやく当初計画並みの予算を確保することができました。今後におきましては、国や県の指導を仰ぎながら立地適正化計画等を作成し、第5次総合計画・地方創生成長戦略と併せてまちづくりに励んでまいります。しかし、現在は個人消費低迷による厳しい経済状況にあり、次年度の当初予算は決して見通しが明るいわけではありません。本年以上に、国・県への予算要望に取り組んでいく必要があると認識しています。

2つ目は子育て支援です。乳幼児・こども医療費助成事業は中学3年までの所得制限を撤廃いたしました。また、学童保育については開園時間を午後7時までと1時間延長いたしました。引き続き、子育て支援の各種事業に取り組んでまいります。

3つ目は安全、安心のまちづくりです。第1体育館の耐震改修工事は、今議会で変更契約を議案としています。また、体育館東側の文化ゾーン駐車場、防災倉庫整備も順調に進んでいます。懸案でありました今谷池松山川、高橋ハス池国道冠水につきましましては、県の協力を得て取り組んでいます。今後につきましても治水治山・砂防等に取り組んでまいります。

介護保険や国民健康保険など、制度は大きく様変わりしようとしています。住民の皆様が、住み慣れた地域・環境で安心して暮らせる社会を実現するため、職員一丸となって地域包括ケアシステムの構築に取り組めます。

4つ目の柱は地方創生です。国からの支援を受けるためには創意工夫を凝らした事業を展開する必要があります。国の第2次補正予算で「未来への投資を実現する経済対策」として創設された地方創生拠点整備交付金は、今議会の補正予算で提案します3事業について、地域再生計画・施設整備計画を作成し12月中に内閣府に申請を行います。

11月16日に開催されました全国町村長大会では、地方に眠る可能性を最大限に開花させるためにも、一億総活躍の未来の実現、地方創生の推進、地方の一般財源総額の確保などが採択されました。

引き続き、福崎町の発展のため努力していく所存です。